



# 脱炭素社会に向け 真庭の未来を考えよう

続・

脱炭素社会に向けた市民会議@真庭市

令和5年度第3回 2024年4月2日(火)

# 本日の流れ

## 令和5年度会議のふり返り

- ・大塚から 15分
- ・市役所から 10分
- ・皆さんから 20分



もっと広めるには・仲間をつくるには 30分

終わりのご挨拶

# 令和5年度の続・市民会議のふり返り

---

# 令和5年度 開催日程

## A. 続・脱炭素市民会議

第1回 10月6日(金) 18:30～

昨年度のふり返り  
市の実施事業の進捗  
まにわCivil Action

第2回 11月22日(水) 18:30～

脱炭素アクション～できないメソッド～  
脱炭素の日の検討

第3回: ~~3月20日(水祝)@10時～~~ ⇒ **本日に延期**

令和5年度のふり返りとまとめ  
令和6年度に向けて

～持続的な活動にするには？

# 真庭市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 取組指標①

目標達成のために2023年度から2030年度までの8年間に実施する事業

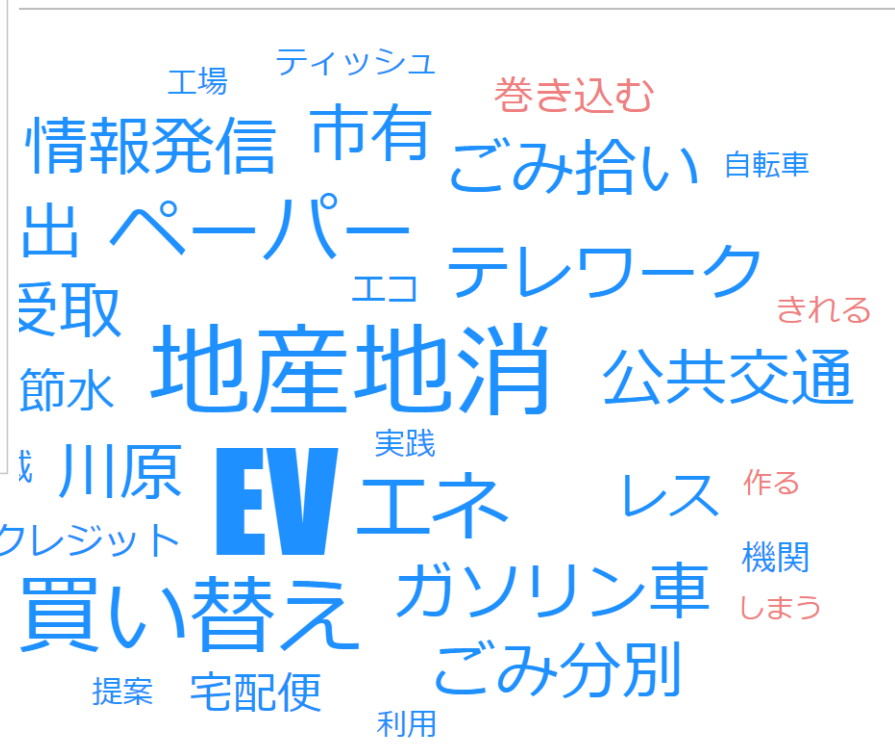
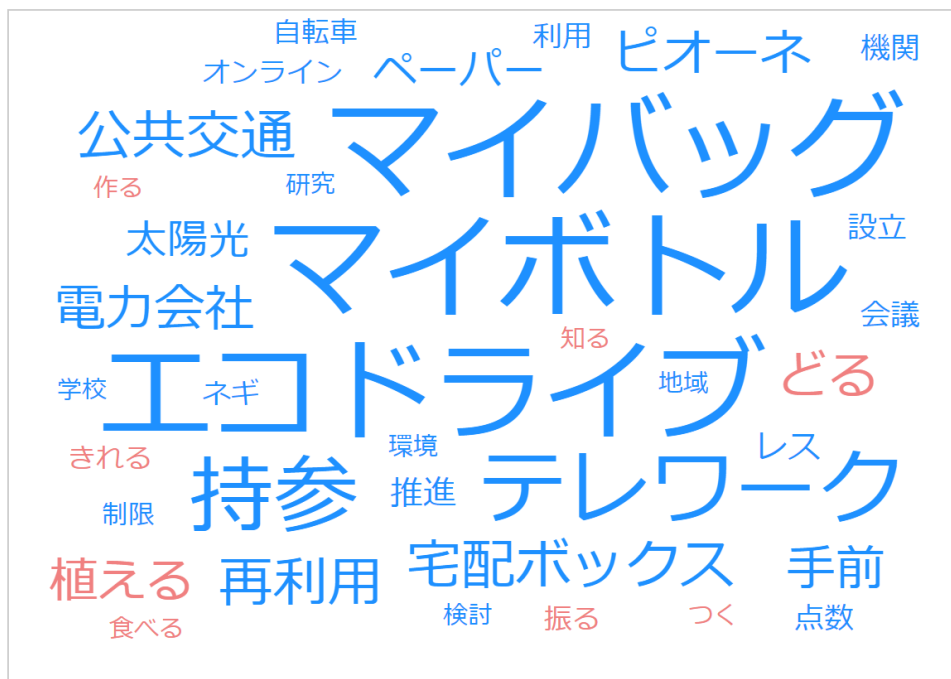
名称	2030年度目標	2023年9月末現在の進捗
公共施設のLED化件数	176施設	市役所本庁舎等 26施設実施中
公共施設へ太陽光パネル設置件数	27施設	北房文化センター等 5施設実施中
公共施設のZEB又は省エネ化件数	18施設	生ごみ資源化施設等 17施設実施中
公用車（普通自動車）の次世代自動車化	全普通自動車	EV2台、PHEV1台導入済
公共的施設へEV充電器整備数 （一般開放分）	2030年22台	1台整備検討中
EVごみ収集車導入台数	1台	導入検討中
EVシェアリング台数	2台	2台実証実験中
木質バイオマス発電施設整備数	1基	整備検討中

# 第1回：自分の取り組み評価

2023年10月6日（金）

緑：すでにやっていること 黄：やろうと思っているのにやれていないこと 赤：難しそう・やってみただけどやめたこと

青：やりたいのにやれていない、難しそう、途中でやめたことについて、どうやったら乗り越えられるかのアイデア



# 第2回 テーマ別グループワーク

2023年11月22日（水）

## 『できないメソッド』

できないてないこと等に対し、←

黄：①なぜできない？やりにくい？（できない理由・背景）

赤：②それはなぜ？（できない理由の理由・背景）

緑：③これらを解決するカギは？

## 【情報発信】

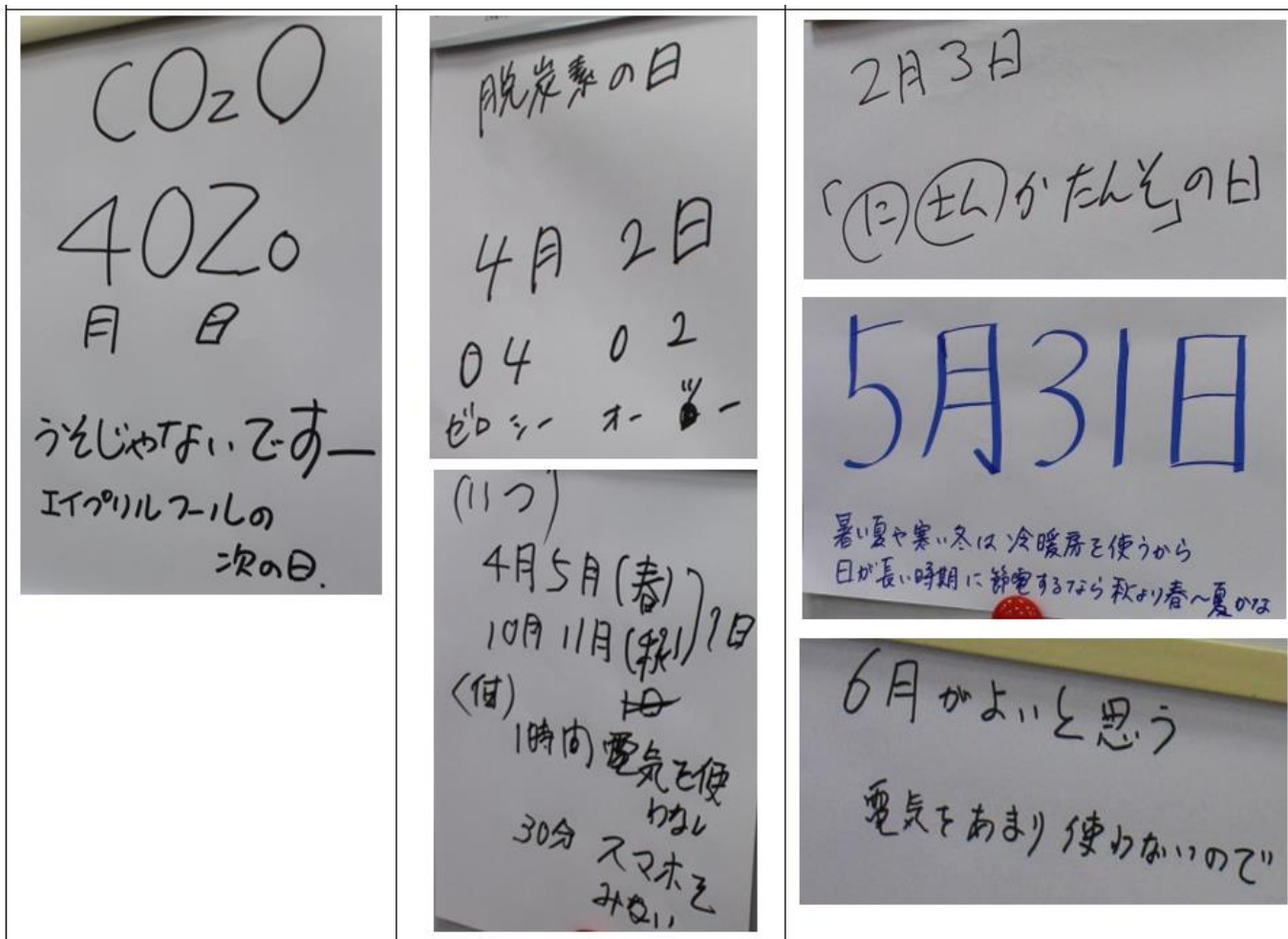
- ・世代の問題 —使うツールが違う
  - 情報の捉え方が違う
- ・「脱炭素」の固いイメージ、漢字ばかり
- ・若者SNS：フォロワー数、楽しい面白い
- ・立場の微妙さ、「お前が言うな」
- ・自分の行動が情報発信
- ・世代ターゲット別ZINジンを作る
  - かわいく作り、流行らせてもらう
- ・対話の機会、MITの利用
- ・具体的な目標の可視化、

## 【移動手段】

- ・インフラ整備の問題、EV充電基地がない
- ・車種が少ない、充電に時間がかかる
- ・真庭は広い
- ・公共交通機関の制約（便数、時間など）
- ・コミュニティバスやタクシーのあいり
- ・実際にEVに乗っている人の話を聞ける機会
- ・パーク&ライド
- ・1ヶ月レンタルでライフスタイルに合うか試す
- ・職住近接、テレワーク導入

# 脱炭素の日

✓ CO2にちなんで **4月2日** が複数



✓ 春・秋の季節ごとに1日、5月/6月、2月3日



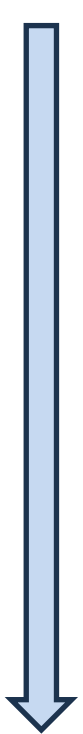
# 令和5年度 開催日程

今年度(R5)は 重層的に展開！

## A. 続・脱炭素市民会議

第1回 10月6日(金)

第2回 11月22日(水)本日



## B. 波及効果を狙うもの

- ・11月23日(木祝)脱炭素ブース@二川ミライエ
- ・1月9日(火)脱炭素まちづくりカレッジ
  - 真庭市役所 職員研修
  - 市民会議番外編
- ・2月3日、4日(土日)脱炭素社会を描くビジョニングワークショップ@久世・湯原



第3回: ~~3月20日(水祝)@10時～~~ ⇒ 本日に延期

**第三回 脱炭素**  
 親子で遊べ！ 楽しい！ 美味しい  
 2023/11/23(木) 10:00~15:00  
 マンダも楽しめる10分番組  
 2階マンガ展(有料)は17時まで営業

ミニ四駆教室 & ミニレース  
 予約手配 1300円前後  
 Dance Club VIVO KIDS ダンス  
 Sierra  
 イラストワークショップ  
 フードマルシェ  
 横路珈琲 CREPE STAND MIFUNE・YA  
 フリーマーケット with 古本市場  
 地元野菜市  
 マンダラリー  
 スタンパラリー  
 マンダクイズ

**脱炭素ワークショップ**  
 ●みんなで考えよう!!

アートグループMO  
 プラ版を使ってアート体験  
 ネイルプリンターで巻送  
 ●休日だけの特別

2階では(有料)スタンパラリー & 漫画クイズにチャレンジ

フリーマーケット (雑貨や野菜)

ミニ四駆教室  
 ミニ四駆パーク  
 6つのゲームにチャレンジ  
 得点に言わせてお筆子をゲット!!

ダンスステージ  
 歌食スペース

グラウンドが駐車場だよ!

マルシェ会場  
 10時~15時

マルシェ会場  
 10時~15時

【お店の紹介】  
 ①422FreshCoffeeFactory  
 ②TABBITO SHOKUDO  
 ③ハマーダの酒場  
 ④MIFUNEYA(みふねや)  
 ⑤まぐろcafe  
 ⑥二川lit-tta実行委員会  
 ⑦二川コスモヴィレッジ  
 ⑧en kitchen  
 ⑨横路珈琲



具体的な対策・施策・取り組み (続き)

4 具体的な対策・施策・取り組み (続き)

5 具体的な対策・施策・取り組み (続き)

次へ

脱炭素  
 ので、  
 なあに?









# ぜひやりたい！ やろうよ！

## 1. 地域活性化の推進と地域課題の解決

地域エネルギー事業を実施する事業体の構築検討	●●●●	○*	○
豊かな森林資源を活用した木質バイオマス発電所の増設の検討	●●	○*	
→ 森林の持続的経営体制の強化、林業・木材産業の生産性向上の取り組みの支援・担い手対策等を実施		○*	○
→ 広葉樹の活用推進や耕作放棄を利用した早生樹栽培等の推進		○*	○
二酸化炭素吸収源である森林の価値の顕在化	●●●	○	○
生ごみの資源化と濃縮液肥の活用推進	●	○*	○
省エネ製品の開発・製造・販売、導入推進		○	○
市産材を利用した製品の開発・販売、普及・孝			

## 4. 再生可能エネルギーと地域の共生

		行政	市民
再生可能エネルギーの導入に係る促進区域※の検討		○	
FIT・FIP制度等との連携	●	○	
再生可能エネルギー由来の電力へ切り替える	●●●●	○	○

※地球温暖化対策の推進に関する法律 第21条第5項 に規定する、再生可能エネルギーの導入に係る促進区域

## 5. 情報発信によるシビックプライドの醸成と地域価値の向上

		行政	市民
「脱炭素の日」の設定・イベント化	●●●●●	○	○
観光事業と連携し真庭のサステイナブルな取り組みを発信	●●	○	
若年世代にも届く効果的な情報発信を実施		○	○
市内における二酸化炭素排出量のモニタリング手法の検討		○	○
市民への普及啓発・市内交流事業		○	



# 脱炭素カードゲーム型ワークショップ 脱炭素を楽しく学ぶ



実行する行動について話し合う参加者



まずは脱炭素の基礎講義



事業を実施して脱炭素

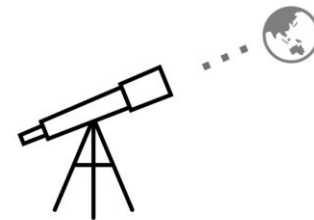


ワークショップ終了後には感想を共有

# 市政トピックス TOPICS

1月9日、脱炭素を基本から学べるカードゲーム型ワークショップが開催されました。真庭市では、令和4年度から脱炭素に向けた市民会議を開催し、市民の皆さんと「真庭の未来像」を話し合っています。市民会議の番外編として行われた今回のワークショップでは、脱炭素に興味を持ってもらうことを目的に、基礎講義とカードゲーム型ワークショップを実施。参加者それぞれが企業や行政などの役になり、持っているカードに書かれている行動や事業を実行して、2030年までの温室効果ガス排出削減シミュレーションを行いました。参加者たちは、楽しみながら脱炭素について学んでいました。

脱炭素社会への  
ビジョンを描く  
ワークショップ  
@まにわ



湯原会場 湯原ふれあいセンター  
真庭市豊栄1515

2024年2月4日 日  
10:00~15:00

# 岡山県真庭市で「脱炭素社会へのビジョンを描くワークショップ」を開催

## 2月3日 in 久世、2月4日 in 湯原

2024年02月13日

2月3、4日、本学グリーンイノベーションセンターと工学部都市環境創成コース・鳴海研究室は共同で「脱炭素社会へのビジョンを描くワークショップ@まにわ」を開催しました。3日の久世会場（修徳館）には14人、翌4日の湯原会場（湯原ふれあいセンター）には16人が参加。日頃の生活ではカーボンニュートラル（脱炭素）をほとんど意識したことがない人も含め、中学生から70代の高齢者まで幅広い世代が集まりました。

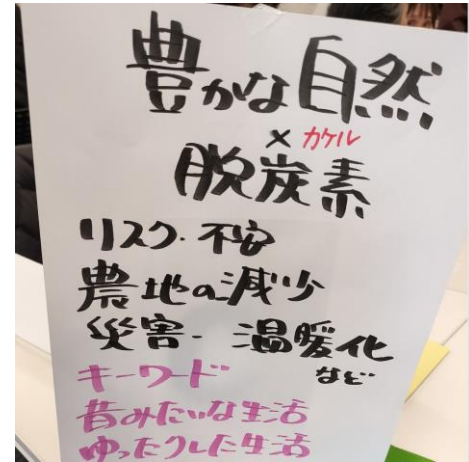
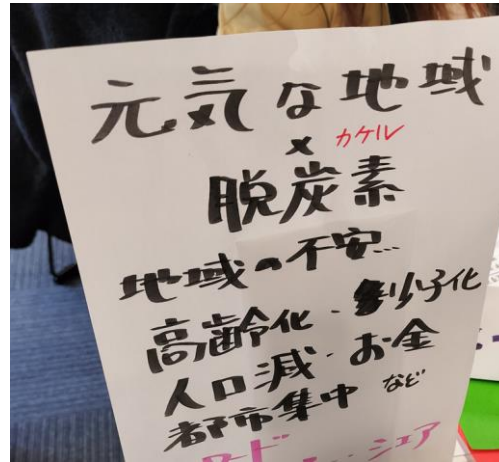
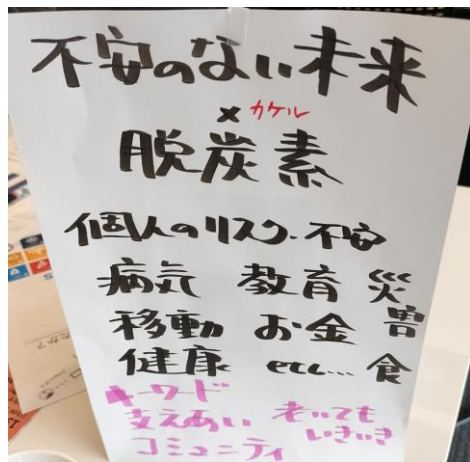
このワークショップは「ビジョニング」と「グラフィックレコード」という手法を取り入れていることが大きな特徴です。一般的なワークショップとは異なる、新しい発想に基づいたワークショップであるため、ファシリテータとしてビジョニング手法の効果について研究に取り組んでいる大塚彩美さん（東京大学未来ビジョン研究センター特任研究員）、グラフィックレコーダーとして真庭市在住の池田恭子さんをそれぞれ招きました。

冒頭では大塚さんがビジョニング手法について解説。それを受けて参加者は「あなたにとって望ましい未来（2050年）の姿は？」というテーマで内省を行いました。その後のペアワークを経て、「望ましい未来の



「それぞれの望ましい未来（2050年）の姿」についてペアワークをしている様子





## 「シェアリングでシェア(しあ)わせなまちづくり」



「脱炭素がゴールではなく幸せになることが目的だと感じた」



# 真庭市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）取組進捗

目標達成のために2023年度から2030年度までの8年間に実施する事業

名称	2030年度目標	2024年3月末の実績
公共施設のLED化件数	176施設	市役所本庁舎等26施設実施
公共施設へ太陽光パネル設置件数	27施設	北房文化センター等 2施設実施、3施設実施中
公共施設のZEB又は省エネ化件数	18施設	生ごみ資源化施設等 17施設実施中
公用車（普通自動車）の次世代自動車化	全普通自動車	9台（EV5、PHEV1、HV1、 EVミニカー2）導入済
公共的施設へEV充電器整備数 （一般開放分）	2030年22台	普通2台（本庁舎・北房文化センター） ・急速1台（道の駅風の家）
EVごみ収集車導入台数	1台	導入検討中
EVシェアリング台数	2台	2台実証終了
木質バイオマス発電施設整備数	1基	整備検討中

# 真庭市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）取組進捗

目標達成のために2023年度から2030年度までの8年間に実施する事業

名称	2030年度目標	2024年3月末の実績
生ごみ等資源化施設・液肥濃縮施設整備数	各1基	2024年度中稼働に向け整備中
既存のごみ焼却施設、し尿処理施設の数	3施設⇒1施設に統合	生ごみ等資源化施設完成後に順次統合予定
新築住宅のZEH補助件数	80件	12件
市内事業者によるEV充電器設置補助件数	急速24基 普通160基	0件
可燃ごみの量	7,800トン/年	10,603トン/年 (2022年度)
バイオ液肥利用農地面積	160ha/年	20.4ha/年 (2022年度)
バイオマス燃料調達量	14万トン/年	11.2万トン/年 (第11期決算ベース)

# 令和6年度 脱炭素関連の事業

## 【市民の方向け】

### ①市民会議の開催【拡大】

市民会議に加え、カードゲーム型ワークショップを複数回開催。



### ②ゼロカーボンシティまにわ促進補助金【新規】

脱炭素に寄与する設備等の導入経費を個人向けに支援

補助事業	補助率	補助上限額
太陽光発電設備	国、県等の補助を除いた額の1/2 (次世代自動車は補助額の1/2)	15万円
高効率給湯器		5万円
次世代自動車 (EV・PHEV・FCV)		30万円



### ③木材需要拡大事業【継続】

真庭産木材を活用し新築する住宅に対し支援・ZEHは上乗せ30万円



### ④災害対策施設等整備事業【新規】

避難所8施設に、停電時には電気自動車から電気を給電できる設備を整備。

## 【公共施設等】

### ①施設のLED化13施設、空調改修10施設【継続】

### ②公用車に次世代自動車導入7台【継続】

### ③生ごみ等資源化施設の稼働【拡大】



### ④太陽光発電設備設置5施設【継続】

### ⑤小水力発電候補地等調査【新規】

### ⑥畜産バイオガスの実用化調査【新規】

### ⑦バイオマス発電所・地域新電力会社の設立検討【継続】

### ⑧適切な森林管理・広葉樹・早生樹活用【拡大】



# 脱炭素の日

- ✓ CO2にちなんで **4月2日** の提案が複数
- ✓ 春・秋の季節ごとに設定、5月/6月、2月3日

→ 1年に1回でなくてもよい

その方が継続性にもよい

→ 市長がCOP26で事例発表をしたのが11月2日

➡ **毎月2日**を

“**真庭で環境を考える日**”にしてはどうか

- ご自身やご家庭、職場などでできる取り組み
- 市のホームページやSNSでの周知のほか、市民の方が取り組んだ内容をSNS等で発信

## 来年度の市民会議について

- ✓ どのような内容で実施するか？
- ✓ 参加者をもっと増やす方法は？
- ✓ 市民会議の運営協力者の募集？

# まとめ

---

ご挨拶

真庭市役所 生活環境部 環境課  
課長 石田明義

・脱炭素社会に向けた市民会議 会議記録 公開中

<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/14/66963.html>

今年度もご参加ありがとうございました